

ユニアス国際特許事務所主催 知財判例 Web セミナー

参加費
無料

6/24
Fri.

TIME FOR
WEBINAR

開設25年目を迎えた弊所は、開設当初より年間50件以上の判例研究を続けております。本セミナーでは、直近の裁判例の中から注目すべき3つの判決を取り上げて、そのポイントと実務上の指針をわかりやすく解説致します。リレー形式で行いますので、ご関心のある判決のみのご参加も歓迎致します。

2022年6月24日(金) Zoomにより配信致します

第1部

13:30-14:25

「多色ペンライト」事件 R2(行ケ)10103号

主引用発明に副引用発明(周知の技術事項)を適用することについて、技術分野の相違と動機づけの観点から判示された事例を紹介します。

機械電気第3部
部長・シニアパートナー
弁理士 鶴亀 史泰



第2部

14:30-15:25

「吹矢の矢」事件 R3(ネ)10049号

侵害成立/不成立の判断に際し、本願発明が解決しようとする課題に照らして、請求項内の文言が解釈された事例を紹介します。

機械電気第1部
部長・シニアパートナー
弁理士 梶田 泰司



第3部

15:30-16:25

「セルロース粉末」事件 R1(行ケ)10160号

請求項に記載のパラメータを導くための指標値につき、実施例には記載がないものの、技術常識を踏まえてサポート要件を充足すると判示された事例を紹介します。

化学第2部
部長・シニアパートナー
弁理士 山下 篤



PATENT LAW

お申し込み、お問い合わせ先は裏面をご覧ください。

お申し込み方法

①ご勤務先 ②ご氏名 ③メールアドレス をご記入の上

info_unius@unius-pa.com

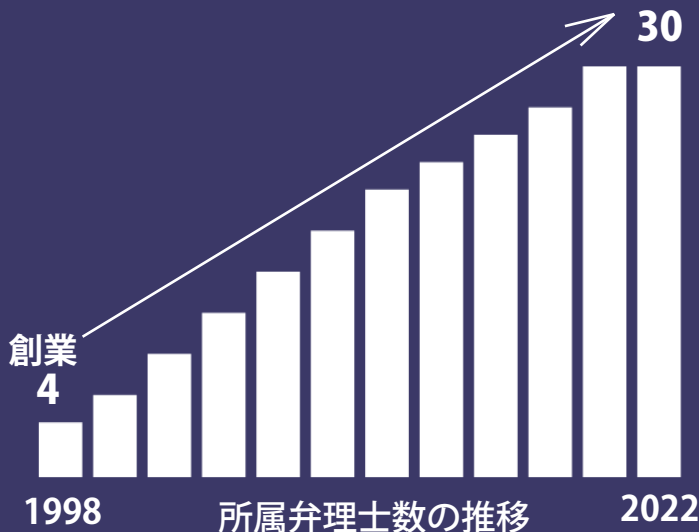
まで E-mail 送信をお願い致します。部単位での参加も可能です。
受付完了のご連絡、当日の接続先のアドレスを E-mail にてお伝えします。

※お問い合わせにつきましても上記 E-mail アドレスにて承ります。

ユニアス国際特許事務所のご紹介

創業時から実務家を弁理士のみで構成

最初（発明ヒアリング）から最後（係争）までを同一の弁理士が一貫して担当しております
(特許技術者は不在)



受任案件数、クライアント数の増加に伴って
弁理士数を少しずつ増員して参りました。

化学、機械、電気、IT、バイオ等
全ての技術分野に対応可能です。

分野横断的な案件には、専門分野の異なる
複数の弁理士で協同して対応しております。

意匠/商標の専門弁理士も在籍しております。
特許と意匠のハイブリッド戦略にも対応可能です。

年間50件以上の判例研究

最新の判例を分析して実務に反映しております。



検討内容は、弊所ホームページにて公開し、
特に有用な情報はニュースレターとして送付しております。

強い外国実務

主要5カ国(IP5)のみならず
新興国、ASEANにも多くの出願実績がございます。

中国弁理士、米国弁護士も在籍しております。



陳 紅 中国弁理士



矢部 達雄 米国NY州弁護士